

2025年度第2回豊岡市環境審議会 会議録

日 時：2025年11月20日（木）13時30分～15時45分
会 場：豊岡市役所本庁舎5階 会議室5-1、5-2
出席した委員：山室敦嗣（会長）、西垣由佳子（副会長）、安藤有公子、飯田勇太郎、
黒田和真、島崎卓也、田原美穂、増原直樹、村田美津子
欠席した委員：川見絵里香、木築基弘、野世英子、水嶋弘三、山下正明
事 務 局：コウノトリ共生課 課長 宮垣 均
課長補佐兼係長 竹内有子、主任 戸田早苗
脱炭素推進室室長 原田弥寿久

（注）会議録は、発言内容を一言一句正確に記録したものではありません。発言内容をもとに一部表現（文言）を変えて表記している箇所があります。

1 開会（進行：事務局）

- ・会議の公開、傍聴の許可、会議録の公表、配布資料の確認

2 あいさつ

- ・山室会長より挨拶

3 報告（進行：山室会長）

- ・視察について

4 協議（進行：山室会長）

(1) 2024年度環境報告書（案）について

【会 長】「第2部」「第6部」について、目標像①～⑩まで順に事務局から変更箇所の説明を受けて審議する。

【事務局】第2部「目標とする姿」への取組み状況（案）は、第1回審議会でもいただいたご意見と会議内で回答した内容を反映している。

第6部「環境審議会の意見」は、委員の皆様から提出いただいたご意見と第1回審議会でもいただいたご意見をもとに作成している。

目標像① 手入れの行き届いた豊かな森が、きれいな空気や水を育んでいます

<第2部>

【事務局】分収造林について、「県の外部団体である「ひょうご農林機構」の分収造林事業が破綻している現状を知ってもらうために環境報告書に記載する必要がある

のではないかとご意見をいただいた。現時点では、県から市に今後の方針や具体的な管理について示されていないため、現状ということで、県HPに掲載されている内容を抜粋する形で本文に掲載した。

林業賃労働者について、「2024年度は増えているが、就職・起業等どういう形で増えたのか」というご意見をいただき、第1回審議会で担当課が回答した内容を本文に記載した。

木質バイオマス機器の利用について、「公共施設へのペレットストーブは計画的に撤去を進めているが、撤去後のことについて記載があった方がよい」とご意見をいただき、第1回審議会で担当課が回答した内容を本文に記載した。

また、「個人住宅・区の集会所・事業所など民間を対象に補助した木質バイオマス利用機器設置について、耐用年数もあり補助したすべてが稼働しているわけではないのでは」とご意見をいただいた。市では補助により設置した機器の撤去数は把握できないことを追記した。

トピックスの「自伐型林業の推進」については、今年度から本格的にフォーラム開催や体験研修事業が実施されるなど取組みが進められているため、来年度の報告書のトピックスに記載したいと考えている。代替りのトピックスとして、雪害倒木緊急対策事業を記載するのも一つの案として考えている。委員の皆様からご意見をお聞かせいただきたい。

【委員】自伐型林業に関するトピックス掲載を2025年度の環境報告書に掲載するなら、評価の自伐型林業に関する記載は次年度に持ち越しになる。○3つ▲1つで「この調子でがんばろう」となる。

【会長】本日は、森林のことに詳しい委員が欠席のため、次回までに内容を確認してもらい変更があれば報告をお願いしたい。

<第6部>

【事務局】委員の皆様から提出いただいたご意見と第1回審議会でのご意見を赤字で、昨年度報告書の意見を黒字で記載している。また、新規の意見には「新規」の印をつけている。

【委員】豊岡では、竹の粉碎機や無煙炭化機の貸出しはしていないのか。

【事務局】貸出しはしていない。

【会長】全体的に語尾や表現を事務局で整えていただき、次回確認したい。

目標像② 里山が様々な利用され、関わる人が増えています

<第2部>

【事務局】農業獣被害について、グラフと整合が取れるよう本文表記を修正した。農林業以外、国定公園でもシカの被害があるというご意見をいただき、国定公園でのシカ被害について追記した。内容を確認いただきたい。

目標像が「里山の利用」となっているため、「竹野南公園体験教室の事業内容が

里山の利用なのか、事業内容を確認いただきたい」とご意見をいただいた。担当課に事業内容を確認し追記した。

森林ツーリズムについて、「現状を記載する」、「今後は来日山登山にこだわらず、過去にこういう事業もやっていたというような記載でよいのでは」とご意見をいただいた。いただいた意見を踏まえ、中止となっていること、実施者の高齢化等により体制が整わないという現状を記載した。次年度以降、掲載する内容を検討したい。

トピックスの「獣害対策緩衝帯森林整備事業」について、整備前、整備後の写真を追加した。

【委員】トピックスの整備前後の写真が比較しづらい。撮影方向が逆で別の場所に見えてしまい、整備の目的・内容が伝わらない。整備後写真の撮り直しや同じアングルでの写真が用意できる場所への変更を検討して欲しい。

ここで初めて環境報告書に「クマ」の話題が出てくるが、審議会では昨年からずっとクマの話をしている。この半年でクマについては、関心も含めて全国的にも状況が変わっており、どこかでまとめる必要があると思っている。環境報告書には自然環境だけでなく住環境（文化、生活）なども入っているので、触れて欲しい。今年度の審議会の中など、適切な場が分からないが議論の必要性を感じている。皆さんにご意見を伺いたい。

【会長】クマについて協議すること自体はいいと思う。事務局が分かる範囲で現状の市の取組み等を教えて欲しい。

【事務局】クマ目撃情報マップ、ガバメントハンターなどは以前から取り組んでいる。明日、市街地にクマが出た想定での緊急銃猟訓練もある。

【委員】それらの取組みが市民に伝わっていないと感じている。きちんとアナウンスする仕組みを。

【事務局】市のホームページに掲載している。議会では議員にも関心を寄せてもらっている。

【委員】ホームページを見られないような人が不安がっている。防災行政無線などを使って、市でどれくらいクマ対策が進んでいるかをある程度まとめて出したほうがいい。審議会で行うことじゃないかもしれないが。

【事務局】情報の出し方やタイミングは担当課が考えているとは思いますが、担当課に意見として伝える。

【委員】豊岡のクマ対策、取組みは全国的に見ても進んでいるが、豊岡市が既に取組みを行っていることがどれくらい市民に伝わっているかは疑わしい。上手に伝えて行って欲しい。

グラフ「有害獣駆除数」の「その他の有害駆除数」にクマも入っていると思うが、頭数はどんな感じか。

【事務局】「その他の有害駆除数」の内訳は分からない。担当課に確認し改めて共有する。

【会 長】先ほどの委員のクマ関連の提案は第6部審議会からの意見、提案として加えたい。

【委 員】豊岡市のクマ対策の取組みが進んでいるなら、尚更、まとめてアナウンスして欲しい。目標像②の意見とするのかは判断できない。

【会 長】書きぶりは事務局と相談する。

【委 員】今年度の初め頃、目撃情報にアクセスできない時期があった。環境報告書で目撃件数の追記や、駆除件数の説明でクマについても触れるなど考えて欲しい。

【会 長】クマのこと以外にも何か意見があれば。

【委 員】新規で来日のラムあるき登山について記載があるが、来年度以降なくなるような話は聞いているのか。

【事務局】事業としてなくなるとまでは聞いていない。

【委 員】グラフとして削るということだけなら、第6部の書きぶりは、この来日のイベントだけでなく、市内の森林ツーリズム全体を支えるような書き方に変えた方がよい。

目標像③ 使われていない農地の利用が進み、生きものの豊かな田んぼが増えています <第2部>

【事務局】第1回審議会より内容等の修正は行っていない。記載内容、評価も含めて確認いただきたい。

【委 員】トピックスの「地域計画」について、市ホームページを確認したが自身の居住区の記載はなかった。出荷する農家がないところは策定しないということがあるのか。耕作放棄地がたくさんある区ほど策定すべき計画だと思う。未策定の13%の原因や事情はどういったものだろうか。

【事務局】事情までは担当課から聞いていない。作成の目的は、委員がおっしゃった耕作放棄地の増加などに対応するためであり、作成されていないところは、おそらく協議が進んでいないなど遅れているだけだと推測する。作成が終了したところから随時公表される。

【会 長】担当課に確認して欲しい。

【委 員】農業スクール研修生のグラフで、毎年研修生がいて卒業生累計が右肩上がりなのは当然なので、削除してもいいのでは。

【事務局】本文内の累計人数は残し、グラフからは削除する。

<第6部>

【事務局】新規1件ご意見をいただいた。その他ご意見があればいただきたい。

【委 員】ビオトープ事業は評価が高いという記載があるが、さらに守れるように積極的な保全を求めるところまで踏み込んでもいいのでは。今評価が高くてもしっかり守り続けていかないと意味がない、審議会の意見として追加して欲しい。

【会 長】事務局で追記をお願いしたい。

目標像④ あちこちの川や海辺で、子どもたちの楽しむ声がきこえてきます

<第2部>

【事務局】清掃活動の活動例の記載について、「掲載基準がよくわからない」、「活動しているが記載されていない団体もある」とご意見をいただいた。事務局ですべての活動を把握できていない。そこで「活動例」として、団体名の記載ではなく、活動されている団体の活動内容に写真を入れて紹介する内容に変更する案を考えている。掲載のイメージは、目標像⑥地域コミュニティの行事事例のような形で、毎年、いくつかの団体の活動を記載して、互いに活動の内容を知ってもらい参考にす、市民に活動内容を知っていただくこととしたい。委員の皆様からご意見をいただきたい。

トピックスについて、第1回審議会で口頭にてお伝えした円山川でのアユの産卵場造成事業後の産卵状況を追記した。

【会 長】清掃活動の「活動例」の記載については、後で議論したいと思う。それ以外のところでなにか意見があれば。

【委 員】トピックス内の2023年度と2024年度の産卵の比較で、面積は広がっているが推定産卵数は激減しているのはなぜか。

【事務局】調査時期にもよるが、産卵場造成は産卵の2週間前を狙って行うが、水量や水温などの条件により必ず狙ったタイミングで産卵するとは限らない。調査時期によっては水温等の影響で産卵数の変動が生じる。面積を保つことで産卵場を広げていく目的で活動している。

【委 員】とても良い活動だと思うが、この数字だけを見ると効果がないように思えてしまう。継続、安定的な活動であることが出ればいいなら、長い期間での推移を出すことや産卵数の掲載はやめることも考えられる。

【事務局】河床環境づくりとしてのトピックス掲載のため、面積の実績だけとする。

【委 員】不法投棄対策を行っているが不法投棄が減っていないという評価に根拠はあるのか。

【事務局】担当課から数字としての根拠はないが、減っているかと言うと減ってはいない状況と聞いている。対策として看板やカメラの設置を行っている。

【会 長】先ほどの、アユの産卵場造成については、産卵数を書くなら説明を加えるか、面積だけとするほうが分かりやすい。

【事務局】面積だけの記載とさせていただきます。

【会 長】事務局から提案のあった清掃活動の活動例の書き方について、これまで「川清掃」「浜清掃」として活動団体を記載していたが、これ以外にも多くの団体で取組みがされている。具体的な活動紹介として団体を順に取り上げて記載する提案について意見はあるか。もしそういう形で良ければ、今年度、どこの団体を取り上げるかを考える必要がある。川、浜各1件ずつがいいと思うがどうか。

【事務局】活動時の写真を提供いただけるかどうかがある。委員の皆様から掲載いただければ紹介いただきたい。

【委員】活動内容の紹介とすることはいいが、一団体ずつとなると紹介される団体以外
は載らなくなるのか。他に何団体、何件とか。

【事務局】活動「例」とはしているが、紹介する団体以外の団体名、団体数を掲載すると、
把握できている団体しか掲載しないという問題に戻ってしまう。活動団体を紹
介します、という表記を加えて掲載したい。

【委員】本文で「次のページで、活動例を2つ紹介します。」とフォローすると分かりや
すいのでは。

【会長】本文にフォローを入れていただき、活動例を記載する方向で。川、浜、海の3
つに分ける必要があるか意見を伺いたい。

【委員】浜と海はセットで、川と浜・海の2つでいい。

【委員】活動年数順や50音順など。

【事務局】正確な活動年数の把握が難しい。50音だと新しく活動を把握できた団体を途中
で入れづらくなる。

【会長】写真のこともあるので、掲載の了承を得やすい団体から。事務局で案を作成し
ていただき次回確認したい。

<第6部>

【事務局】清掃活動に関わる方の高齢化についてご意見をいただいた。新規とはせず、こ
れまでの意見に追記する形で掲載した。ご意見をいただきたい。

【会長】追加やご意見はないか。
(意見なし)

目標像⑤ コウノトリも住める豊かな生態系が、バランス良く保たれています

<第2部>

【事務局】野外コウノトリの電柱への営巣行為による巣材の撤去について、少し補足した
記載とした。

【委員】「湿地管理ボランティア数」に市が委託しているビオトープ管理は含まれるのか。

【事務局】企業や学生などのボランティア活動のみ。

【委員】目標像の内容にビオトープは合致すると思うが、なぜか。

【事務局】市の委託事業としてのビオトープ面積は、目標像③の休耕田の活用の文脈でま
た、目標像⑦「身近な自然」で校区ごとの面積を掲載している。複数の目標像
にまたがるものもあるが、再掲はしないこととしている。
委託以外のビオトープ面積を把握できれば、ここに載せることもできるかもしれ
ない。

<第6部>

【事務局】小さな自然再生活動支援の補助について、引き続き補助額の増額についてご意
見をいただき、意見の背景を新たに追記した。

【会 長】ご質問やご意見があればお願いします。
(意見なし)

目標像⑥ 様々な世代の人々が、地域の祭りや行事を楽しみ、未来へとつなげています
<第2部>

【事務局】地域コミュニティの活動事例のホームページでの掲載については、第1回審議会
会で指摘があったが、ホームページが更新されていないため掲載を削除する。
今後、更新されるようであれば、掲載を検討したい。

【会 長】ご質問やご意見があればお願いします。
(意見なし)

<第6部>

【事務局】新たに効果的な情報発信の検討についてご意見をいただいた。

【会 長】ご質問やご意見があればお願いします。
(意見なし)

目標像⑦ 子どもたちが、身近な地域の自然についてよく知り、大切にしています
<第2部>

【事務局】第1回審議会より内容等の修正は行っていない。記載内容、評価も含めて確認
いただきたい。

【会 長】意見があれば。

【委 員】トピックスの年度が分かりにくい。

【会 長】「大阪・関西万博を機に」より「大阪・関西万博に向けて」の方が分かりやすい。

<第6部>

【事務局】新たに、子どもたちの活動するプレーパークのような活動場所の確保、リーダ
ー育成についてご意見をいただいた。

【委 員】豊岡市にプレーパークはないのか。

【事務局】今、恒常的にやっているものはない。県の事業を使って、イベント的にプレー
パークを設定していたことはある。

【委 員】なくなったのはどういう理由か。金銭的な事情とかか。

【委 員】地域おこし協力隊員がやっていて、任期が終了した。

【委 員】人材的な問題か。

【事務局】単純にそうとも言えない。普段何も無いところに自分たちでいろんな物を持ち
込んで設定して、どれだけ人が来てくれるかということもある。費用対効果の
面など、難しい事業である。

【委 員】この「プレーパーク」は、何もない広いところを作れと言う意味か。

【事務局】提案いただいた委員に確認はできていないが、県事業にも詳しいので、おそらく子どもの遊び場を指す呼称として言うておられると推測する。

【会 長】もう少し広い意味で、子どもたちが活動する場として書いた方がいい。

【委 員】「地元出身の大学生を意識した」というのはおもしろいと思うが、「ちょっと大人の」という書き方は変えた方がいい。せっかく芸術文化観光専門職大学もあるので地域にいる学生も対象に連携していけたら。

【会 長】事務局の方で、専門職大学のことも含めて検討を。

【事務局】プレーパークのことも含めて、書きぶりを検討する。

目標像⑧ 市民みんなが、ごみの減量化を実践し、1人あたりの排出量が徐々に減ります

<第2部>

【事務局】第1回審議会で、「市のプラスチックごみ削減対策実行計画を策定したが、ごみの削減について触れられていない」とご意見をいただいた。2022年度報告書のトピックスで計画を策定したこと、キックオフイベントのこと、2023年度報告書のトピックスでプラスチックごみ削減対策の実行として、教育委員会と企業とのウォーターサーバーの無償提供の協定締結について記載しているが、本文にはプラスチックごみ削減についての記載がないため、今年度の報告書本文にごみの削減について計画を策定したこと、取組み例を記載した。

トピックス中の「リサイクル先を「見える化」する」は具体的にはどう「見える化」するのか」というご意見をいただいた。一般的に、リサイクルの見える化とは、ごみの出し方に変更はないが、ペットボトルがリサイクルされ、またペットボトルに再生される、リサイクル先、用途が明らかになることが見える化と言われる。

評価について、「資源ごみ回収の回収量、申請件数が減少していることを評価の対象とするかどうか」というご意見をいただき、クリーン但馬10万人大作戦の参加人数が大幅に減少していることを評価の対象とし、マイナス評価とした。

【会 長】ご質問やご意見があればお願いします。

(意見なし)

<第6部>

【事務局】プラスチックごみ削減対策実行計画の対策状況や市の削減の取組みの周知を進めるようにと昨年度もご意見をいただいた。第1回審議会でも、プラスチックごみ削減対策実行計画を策定したが、その後、計画や取組みの周知ができていないのではないかと意見があったため、継続として意見を残している。

【委 員】昨年から継続として記載されている、給水スポットの使用状況や利用者の感想等の調査はされているのか。

【事務局】担当課に確認は必要だが、使用状況や利用者の感想の調査等はおそらくしてい

ない。民間による設置も多くあるので、公共施設への設置状況しか把握していないが、担当課に確認したところ、本庁、稽古堂、竹野振興局、日高振興局、出石振興局、但東振興局、図書館本館、立野庁舎、城崎国際アートセンターに設置している。市内小・中学校は、ごみ削減の推進に関する協定を締結し、ウォーターサーバーを設置している。公共施設に設置場所を広げるには限界があると思う。

【委員】こども園への設置はどうか。

【事務局】民間運営のこども園も多いため、確認ができていない。

【会長】継続として挙がっている意見のため、市長への報告の際に、今後、具体的にどこにどう増やしていくのかという話をできた方がいいと思う。

【委員】使用状況や利用者の感想をどう調査するか難しいと思うが、設置して終わりではない。設置したがほとんど使われていない状況があれば、別の問題がある気がする。引き続き調査を求めることを記載して、報告をもらいたい。

目標像⑨ 市民みんなが、楽しみながら省エネ行動を実践し、再生可能エネルギーの利用も増えています

<第2部>

【事務局】トピックスの表現について、ご意見をいただき、使用用途に関する記述を変更している。評価の記載も修正している。確認いただきたい。

【会長】ご意見があれば。

【委員】グラフ「市街地循環バス(コバス)利用者数」の数字が一部重なって表示されていて見にくい。

【事務局】他のグラフも含め、数字が重ならないよう修正する。

<第6部>

【事務局】太陽光パネルのリサイクルについて、市が所有する大規模発電所のパネルのリサイクル並びに処分に多額の費用が必要とされるため、今後の取扱いを含め早急に検討すべき時期であるのご意見をいただいた。

【委員】新規意見の1つ目、太陽光パネルのリサイクルについては同感で、かなり詳しく書いてある。もう一つ記載されている内容はその通りだとは思いますが、簡単に書かれており「苦手意識」の指すものが分からない。「市」「市民」誰の苦手意識なのか、再エネ省エネを進めることに対してなのか。もう少し具体的に書いていただきたい。

【事務局】ご意見をいただいた委員に確認の上、具体的に記載したい。

目標像⑩ 環境をよくすることで経済が活性化され、交流も広がっています

<第2部>

【事務局】「育むお米出荷量」データを更新した。評価について、認定事業者数総数の記載を修正した。

【会 長】ご意見があれば。

【委 員】トピックスに「プラントベース食」とあるが、どういうものか分かるような説明を加えて欲しい。

【委 員】環境経済認定事業のところに、業種別の情報を追加して欲しい。

【委 員】《2024年度環境経済認定事業者》の表が新規認定分と分かるようにして欲しい。

【事務局】《2024年度環境経済認定新規事業者》に変更する。

【委 員】環境経済認定事業についてこれまで取り下げがないわけではないので、評価の「認定取り下げがなく」の前に「近年」と加えた方が分かりやすい。

<第6部>

【事務局】継続の意見となるが、環境経済認定後の支援について、イベント出店などの支援について意見をいただいた。

【委 員】1つ目と4つ目、5つ目の意見が似ているため環境経済認定事業に関する意見としてまとめてもいいと思う。
今まで出店促進はしていないのか。

【事務局】出店促進等はしていない。認定まで。

【会 長】目標像①から⑩について、第2部の修正箇所と第6部についての意見を踏まえて、次回、改めて確認いただき確定したい。

5 閉 会

・西垣副会長あいさつ